

風のアルペジオ

細坪基佳・ルシア塩満・中村由利子

「フォーク」「南米」「ニューエイジ」
ジャンルを超えたスペシャルユニット
『風のアルペジオ』

2012年に行われた記念すべき
ファーストライブから厳選した音源を収録。



First Live 未来への道 TRAVESIA

CV0V-10019 ¥2,500
2013年9月4日発売

- 1.コンドルは飛んで行く
- 2.ひとりごと
- 3.赤い傘
- 4.アスンシオンに咲く花
- 5.シュレディンガーの猫 ~Snowfall~
- 6.youthful days
- 7.パラ・ルシア
- 8.ひまわり
- 9.夢に逢えるまで
- 10.コーヒー・ルンバ



細坪基佳

<http://www.tsubo.ne.jp/>

1974年フォークソングブームの中『ふきのとう』を結成、「白い冬」「風来坊」「春雷」など、数々の心に残るヒット曲を発表。1992年「ふきのとう」解散後、ソロとして始動。ラジオ番組やテレビキャスター、エッセイの執筆など多分野で活動の場を広げながら、軸としている全国ライブツアーを毎年着実にやっている。また、多くのアーティストと交流を持ち、杉田二郎との『座・ジローズ』や三浦和人と「細坪君と三浦君」、NSPの中村貴之、平賀和人との「スリーハンサムズ」など豊かな発想と表現力を発揮した音楽活動を続け現在に至る。2011年5月には日比谷野外音楽堂で4時間半に及ぶコンサートを取行し、2012年には全国50ヶ所のソロ20周年記念ライブツアーも精力的に行う。デビュー40周年、まだまだ「夢のつづき…」である。



ルシア塩満

<http://www.arpalucia.com/>

パラグアイへのアルパ留学を経て、アルパ奏者として1975年にプロ・デビュー。その後、幾度かのアルパ留学を重ねながら、日本でパラグアイ音楽や文化の普及に尽力し、その活動が認められてパラグアイから1995年に【文化功労賞】、2004年に【国家功労勲章・コメンダドール位】の授与という栄誉を得る。パラグアイの伝統的な力強い奏法を受け継ぎ、アルパ演奏の日本の第一人者として揺るぎない地位を築き上げる。活動は国外へも及び、アルパの故郷パラグアイでは『第1回世界アルパ・フェスティバル』の招待参加をはじめ、アルゼンチンでは『コスキン音楽祭』出演、ベネズエラでは『日本週間』でのコンサート、チリでもコンサートを開催し好評を博している。



中村由利子

<http://www.yurikopia.com/>

1987年デビュー。自己のアルバムとユニットなども含め、30枚以上のアルバムをリリース。「風景が見えるようなピアノ」とよく評され、映画をはじめ、多くの映像作品に関わっている。宮崎駿監督による、三鷹の森ジブリ美術館オリジナル短編アニメーション「星をかった日」や金子修介監督の映画「百年の時計」などで高い評価を得ている。海外では韓国で人気が高く、16タイトルのCDリリースと数多くのコンサートを行い、日本人として初めて韓国ドラマへの書き下ろし楽曲、演奏によるチャンネルがスタートし200曲以上の楽曲を提供している。デビュー以来変わらない類いまれなメロディーセンスと、包み込むようなピアノタッチで、常に多くのファンの心をつかんでいる。